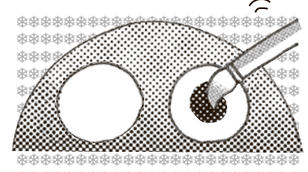
家族で読むページ



専門家庭教師の眼 2022 ②

夏休みまでにこれだけは！

協力：麻布個人指導会

算数 総復習もまだまだ間に合います！

神崎（かんざき） 啓史（ひろし） 講師

中学受験の理系教科指導の専門家で、論理的でテンポのよい指導が持ち味の講師。現在「朝日小学生新聞」月曜掲載の学習欄の連載を執筆中。

最近の合格実績
筑波大駒場、灘、開成、麻布、武蔵、桜蔭、雙葉、栄光学園、聖光学院、早稲田、慶応中等部、渋谷渋谷、芝、攻玉社、城北、豊島岡女子、洗足学園、学習院女子など。

塾の新学期が始まって4か月、6年生にとって天王山と言われる夏休みまであと2か月となりましたが、勉強は順調に進んでいるでしょうか。

今回は麻布個人指導会の2名のベテラン講師に夏休みまでにやっておくべき勉強について話を聞きました。連日熱心に授業を展開している講師だからできる、現場からのアドバイスです。ぜひ参考にしてください。

夏休みまでに何を、どのようにやったらいいのかですが、基本的には夏休みが終わるまでに一通りの分野で弱点をなくすのが目標になります。

●現在の実力に合わせた復習を

算数が得意な受験生（偏差値55以上）であれば、それほど大きな穴はないはずなので、今のうちからまとめの問題集をやるのがいいです。

偏差値50前後の受験生であれば、まず今の塾のカリキュラムを消化することをメインにして、夏休みに入ってからまとめの問題集を始めるのがいいです。今のうちに弱い分野が見つかれば、そこは復習すべきだとは思いますが、そう焦らずにその作業は夏休みに回してもいいと思います。

●4年のテキストからやり直す勇気を

算数の苦手な受験生（偏差値40前後）の場合は、5年生の内容が定着していない可能性が高いので、まず「割合・比」からおさえる必要があります。その後に「速さ」や「図形」などをおさえていきましょう。おそらく今の塾のカリキュラムにはついていけてない場合が多いと思いますので、やはり5年のテキストに戻って復習すべきです。場合によっては4年のテキストからやり直す作業を今ぐらいからした方がいいと思います。本気でやればまだ間に合います。

●過去問はいつから？

志望校の過去問演習は9月から本格化しますが、算数の得意な受験生の場合には今からでも過去問を利用できます。その場合使う入試問題は自分の受験する学校の過去問ではなくて、自分の受けない学校の問題で練習する形をお勧めします。入試問題に慣れることが目的ですが、今の力でどこまで解けるか挑戦してみましょう。

●分野別にここに注意！

「計算問題」は繰り返しが大事です。どこの塾でも計算用の問題集がありますので、それをできれば毎日短時間でもやることです。何でもかんでも筆算するお子さんもいれば、あまり筆算をしないお子さんもいます。実際に指導して感じるのですが、実はノートに筆算を書くのに罪悪感を持っているのではないかと思えるお子さんが結構います。計算をノートの端の方にちょこちょこっと書くので、よく間違えます。このようなお子さんには筆算を大きくわかるように書くことを何度も指摘して常に意識させるようにしています。

「比・割合」ができていないと、塾の6年のカリキュラムについていけません。5年のテキストからやり直してください。

●「速さ」は図を、「図形」は式を書く

「速さ」の問題では、図をかく習慣をつけることが大切です。その際、図の中でも式の中でも単位をつけて書くことをお勧めします。丁寧な解き方を身に付けないと得意になりません。頭の中だけで解こうとすると「速さ」の問題は攻略できません。

「場合の数」は少し特殊で、他の分野と関連性は薄いので、算数が苦手なお子さんは後回しにしてもいいです。他の分野が苦手であればそちらの穴うめを優先してください。「場合の数」は式で解けるものはできるだけ式でやって、数え上げるときには規則正しく書き出す作業ができるようにします。

「図形」で面積や立体の表面積・体積を求めるときには、式を一つにまとめて書くことが大事です。受験生はすぐに計算したがりますが、式を書くときには計算を一切考えないで、きちんと最後まで書くことが大事です。それから計算を始めますが、計算の工夫を意識してほしいです。たとえば、円やおうぎ形の面積などを求めるときに、3・14を使いますが、うまくまとめると3・14をかけるのは1回で済むこともあります。

「相似」は塾のカリキュラムでは1週か2週で終わることがありますが、それでは不十分です。計算問題のようにある程度繰り返さないと、定着しません。

●本当の勝負はこれから

算数が得意な受験生には今の時期から入試問題を解かせています。そうすると、夏休みに入るころにはかなり入試問題も解けるようになります。9月ころから自分が受ける志望校の入試問題を解きますが、スムーズに過去問演習に入ることができます。

また、算数が苦手な受験生には新6年の2月から4年のテキストからやり直すことがあります。夏休みいっぱい使って5年のテキストまで終わらせるのですが、9月の時点で偏差値50を超える場合もあります。偏差値が30台の受験生が、6年のテキストを丁寧にやっていてもだめです。ある意味開き直って4年からやり直す勇気が必要です。塾のカリキュラムやテストの結果は気になるのでしょうが、急がば回れです。

国語 後回しではもったいない

吉野（よしの） 和秀（かずひで） 講師

難関校の出題傾向にも詳しく、無駄のない指導で毎年多くの受験生を合格へと導いている。穏やかな人柄で男女を問わず人気がある。

最近の合格実績
筑波大駒場、開成、麻布、武蔵、桜蔭、女子学院、雙葉、駒場東邦、聖光学院、早稲田、早稲田実業、慶応（普通部・湘南藤沢・中等部）、渋谷幕張、海城、渋谷渋谷など。

国語は塾の教材や宿題をこなすので事実上手いっぱいだとは思います。事実国語は一番後回しになりがちで、やっても伸びないという先入観があるようです。しかし、このまま夏休みが終わり過去問演習に入るとすると、大変に心配です。二学期になり過去問を解く時に基礎的な力がないというのでは受験勉強という観点からは大きな遅れとなります。そこで今回は国語力アップのための具体的なアドバイスをしたいと思います。

●テストで時間が足りない場合

私が今担当している受験生の中でも「テスト時間内に問題が解けない」という生徒がいます。読解問題2題あるとすると、1題目が終わって残り15分で問題文もまともに読む時間がないとか、誰でも経験があると思います。この生徒の場合には、塾の授業で解説を聞いていても消化しきれてなかったようです。例えば、塾でやった問題の残りが宿題に出るパターンも多いのですが、自分の思い込みや主観が入ってしまって誤解もあり正しく読み取れていませんでした。

そこで、読み取りの不十分なところを丁寧に解きほぐしていくと文章の流れが、だんだんわかるようになってきました。苦手だった書き抜きの問題でもちゃんとポイントが抜き出せるようになってきました。それと同時に読む時間もだんだん早くなって、最後まで解き切ることも増えてきました。

多くの場合の問題点としては、塾の授業を聞いてきても消化しきれてないことと、主観が入ってしまって思い込みや読み違いがあることです。

●一人なの二人なの？

例えば物語文で、登場人物の名前と名字両方出てくる場合に、別の人物と考えてしまったり、会話の部分を誰の言葉か途中で取り違えたり、会話の中でしか出てこなくて実際そこにいないのにその場にいると思って読んでるからつじつまが合わなくなったり、そういう誤解や思い込みがありました。

そういうところを解きほぐしてあげるとすっきりとしたイメージができるようで、1回ずつそのような作業を続けていくと、ポイントがわかるようになって、問題を解くスピードも速くなります。

国語の得意な受験生でも全ての分野の文章が得意ではなく、苦手分野はあると思います。例えば、物語文で劣等感やねたみなどのネガティブな感情についての出題だとあまりよくわからなかったりします。最近の小説で「自分が周りに合わせるためにありのままの自分をおさえている主人公が、何かをきっかけにありのままの自分で生きていこう」というパターンが多くみられます。女子が主人公の場合が多いので、男子受験生には理解しにくい場合があります。苦手分野を発見して、それを克服するチャンスが、夏休みまでの時期だと思います。

●知識事項はほどほどに

模擬試験などでは2～3割は知識事項が出題されますが、実際の入試では学校にもよりますが上位校ではそれほど知識問題は出ません。

知識事項でも多くの受験生が悩むのは言葉のきまりですが、出題される学校は決まっています。そこで悩んで時間を取られるよりはほどほどにやっておいたほうがいいと思います。出題されるとしても基本的な問題が多いです。「れる・られる」など基本的なものです。塾の週テストなどで出てくるものを復習しておけば十分です。

●表現の言い換えに注意

選択肢の問題では、本文中で使われている言葉が選択肢の中で言い換えがされています。本文中の表現がそのまま使われていることはあまりありません。解き直しをするときに本文中の言葉が選択肢の中でどのように言い換えられているのか確認しましょう。

とわかってきたりします。記述もまとめてから書くのではなく、書きながら考えるといいと思います。くだらないとかはずかしいことなどと思わずに、まず書き出してそれから考えればいいのです。

過去問演習については、一度やった問題も時間をおいて解き直すのもいいと思いますが、記述問題以外は解き直さなくていいです。国語が得意な受験生は夏休みから入試問題を始めるのも一つの方法です。はっきり受験しようと決まっていない学校でも興味のある学校の入試問題を軽く解いてみるのはお勧めです。

過去問の勉強で受験生によく提案するのは、ノートを上と下に分けて上に正しい解答を書いて、下に自分の元の解答で何が足りなかったのか、どこが減点されたのかを箇条書きに書くことです。初めは私と一緒にノート作りをしますが、コツがわかると一人でできるようになります。第一志望校の過去問だけでもこのノートが作れれば、その学校が求めているものと自分の不足しているものが一目瞭然で、合格へのガイドブックになります。

教務の現場から③

●学校選びも情報戦？

フランスや韓国などで大統領選挙が行われましたが、勝敗に大きな影響を与えたのがSNSを駆使した情報戦とも言われています。同じ風景も立場が違えば真逆の評価がくだされ、フェイクも含まれるとすると何が真実か見極めるのは困難です。

6年間過ごすであろう学校選びも情報をしっかり収集して行いたいものです。昨年中学でサッカー部に入りたいと思っていた受験生が、実際のグラウンドがホームページで紹介されていた写真とかなり異なり、受験校を変えたことがありました。また、最近"グローバル"という言葉が多くの学校で使われていますが、その中身は学校によってかなり違いがあるようです。学校のホームページや説明会などでできる限りの情報を集めてしっかり判断しましょう。　教務：高野

学生は一切派遣していません

創立36年 中学受験の専門家庭教師を派遣いたします

251校にのべ732名の受験生が合格いたしました

2022年　中学合格実績　（五十音順）

男子 ＝126校のべ382名の輝くゴール＝		女子 ＝125校のべ350名の輝くゴール＝	
青山学院	1名	逗子開成	4名
浅野	6名	成蹊	3名
麻布	4名	聖光学院	4名
市川	7名	成城	4名
栄光学園	1名	成城学園	4名
江戸川取手	3名	世田谷学園	4名
海城	6名	専修大松戸	3名
開成	5名	高輪	7名
開智	4名	中央大附属	3名
学習院	5名	筑波大駒場	2名
鎌倉学園	3名	東京都市大付属	8名
暁星	2名	桐朋	4名
慶応湘南藤沢	1名	東邦大東邦	8名
慶応中等部	1名	獨協	7名
慶応普通部	2名	日大二	4名
攻玉社	6名	広尾学園	5名
国学院久我山	5名	法政大学	2名
駒場東邦	5名	法政第二	3名
栄東	15名	本郷	7名
サレジオ学院	3名	武蔵	3名
芝	8名	明大中野	5名
芝浦工大柏	3名	明大明治	2名
芝浦工大附属	3名	立教池袋	4名
渋谷教育渋谷	5名	立教新座	7名
渋谷教育幕張	4名	早稲田	6名
城北	7名	早稲田高等学院	3名
巣鴨	8名	早稲田実業	2名
他多数合格		他多数合格	

女子		女子	
青山学院	2名	頌栄女子学院	6名
青山横浜英和	3名	女子学院	3名
跡見学園	5名	白百合学園	2名
市川	7名	成蹊	4名
浦和明の星	7名	成城学園	3名
桜蔭	3名	洗足学園	5名
鷗友学園	5名	中央大附属	3名
大妻	5名	中央大附属横浜	3名
大妻中野	5名	東京女学館	5名
学習院女子	4名	東邦大東邦	5名
神奈川学園	4名	東洋英和	6名
鎌倉女学院	2名	豊島岡女子	8名
吉祥女子	5名	都立小石川	1名
共立女子	7名	日本女子大附属	4名
慶応湘南藤沢	1名	広尾学園	3名
慶応中等部	1名	フェリス女学院	2名
恵泉女学園	5名	雙葉	3名
光塩女子学院	2名	普連土学園	4名
晃華学園	2名	法政大学	3名
香蘭女学校	5名	三田国際	2名
国学院久我山	4名	三輪田学園	6名
栄東	15名	明大明治	2名
実践女子学園	6名	山脇学園	6名
品川女子学院	4名	横浜共立	2名
渋谷教育渋谷	2名	横浜雙葉	4名
渋谷教育幕張	2名	立教女学院	4名
淑徳与野	3名	早稲田実業	1名
他多数合格		他多数合格	

※受験まで指導しなかったケースや、夏期、冬期だけの短期の在籍生は含んでいません。
※ホームページには他の合格校も掲載していますので、ぜひご覧下さい。

のべ6,000名以上の受験生を志望校へと送り出しています

これまでの36年間もそしてこれからも中学受験を支える家庭教師を派遣します

「成績を伸ばしたい、志望校に合格させたい」。この家庭の要望に、当会は創立以来、中学受験の〝専門家庭教師〟のみを派遣してお応えしてまいりました。中学受験のサポートは、ぜひ当会にお任せ下さい。

入会の制約のない体験授業

講師へのご要望は事前に教務スタッフがお聞きいたします。このご相談はオンラインでも承っております。

■体験授業は入会が条件ではありません。体験授業で授業内容を判断してご入会の可否をお決め下さい。また、体験授業前の申込書へのご記入などはありません。
■体験授業だけの講師ではなく、実際に担当する講師が行います。
■指導料、交通費、教材費等一切が無料です。
■体験授業は1時間30分ですが、前後にお話しする時間もお取りいたしますから、合計2時間程度の時間をお考え下さい。
■体験授業、ご入会後の授業ともにオンラインでも受けられます。
■万一の場合には別の講師による再度の体験授業を受けられます。

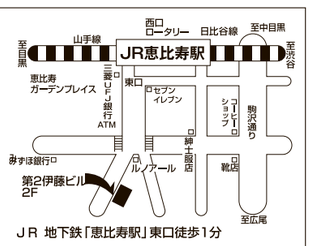
指導料は完全な後払い

●入会金 22,000円（税込）　一家庭無期限有効
●月額指導料 52,800円～79,200円（税込）
［週1回（各2時間）の授業で月4回の場合］
※指導料の範囲は講師の経験・実績によります。
※人選は指導料についてのご要望を加味した上でいたします。

○入会金は体験授業でご納得いただいた後でご請求いたします。
○指導料は月単位の完全な後払いです。入会後に必要な費用は月々の指導料と講師の交通費のみで、管理費等の不明瞭な費用はありません。
○長期前納、ローン、チケット、預かり金、教材の販売、退会の場合の解約金は一切ありません。
○指導開始後も、多くの学校に受験生を送り込んできた当会の教務が受験校のご相談など、さまざまなサポートをさせていただきます。

中学受験専門の講師による1対1個人指導教室を併設

家庭と教室とで指導する講師に違いはありません。全員が中学受験専門の講師です。教室は広い空間を確保し、圧迫感のない対面形式の授業を実現しています。また、授業の前後には自習室としての利用も可能です。



JR 地下鉄「恵比寿駅」東口徒歩1分

●中学受験専門家庭教師派遣
麻布個人指導会
●固定電話から 0120-14-3004
●携帯電話から ☎03-3440-1940
《受付時間》朝7：30～夜8：00（日・祝除く）※当会は朝7：30より業務を行っております。朝早い時間でも、ぜひご遠慮なくお問い合わせ下さい。
●HPで最新情報更新中　麻布個人指導会　検索
〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿1-13-6-2F